

倶知安町宿泊税制度への意見募集の結果及び 意見に対する倶知安町の考え方について

1. 意見募集の結果について

募 集 期 間	平成30年8月1日（水）から平成30年8月14日（火）まで
資 料 公 開 場 所	倶知安町ホームページ及び倶知安町総合政策課総合政策係
意 見 提 出 者 数	10名
意 見 項 目 数	10件（賛成7件、要望1件、反対1件、その他1件）

2. 意見の内容と倶知安町の考え方について

別紙一覧のとおり

※いただいた意見については、個人情報につながるような記載について一部要約しています。

※その他、個別事業や職員の資質向上に関するものなど、多様な観点からご意見をいただきました。感謝を申し上げますと共に、それらについては今後の改善に取り組み、関係部署と情報共有して活用させていただきます。

No.	いただいた意見	倶知安町の考え方
1	<p>良い方法だと思います。どんどん進めて下さいよ。 エリアマネジメント方式では、無理だと思います。</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに賛同・期待するご意見として、参考にさせていただきます。</p>
2	<p>今回の宿泊税制度について賛成します。海外でも宿泊税を徴収する国が多くなってきています。 使用には今第一にあげる山田地区にかかるロードヒーティングの電気代をまかなう事 環境保全に取組、そろそろ宿泊施設にはどめが必要 山肌がむき出しな所に植林を早める事 国によっては自宅庭先の木を切るにも認可必要としている 山々の道も既存している所 再整備費用にまわす 町内に移動しやすい(観光客又は町民) 小型バス運行、町への活性化</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに賛同・期待し、倶知安町宿泊税制度の「宿泊税の目的」・「宿泊税の概要」・「宿泊税の使いみち」に関するご意見として、参考にさせていただきます。</p>
3	<p>外国の事はそんなに知りませんが、ヨーロッパ、スイス、イタリア、フランス等がほとんど宿泊税がかかります。それぞれ市町村の税は何%なのかはわかりませんが、倶知安町の2%の宿泊税は良い事だと思います。 昨年イタリアに8泊したのですがどの街のホテルかで1泊徴収がなかったと添乗員の方が言っていました。私たちは単純にもうかったと思いましたが、なぜなのか知りません。この様な事がない様に注意をしていただきたい。 利用に関してはリゾートとスキー場ばかりではなく、街中の舗道にもロードヒーティング、排雪がされていない所があり危険です。使用の</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに賛同・期待し、倶知安町宿泊税制度の「宿泊税の目的」・「宿泊税の概要」・「宿泊税の使いみち」に関するご意見として、参考にさせていただきます。</p>

	<p>仕方について、どこにいくらか予算をたてたならきちんと報告はしてほしいです。</p> <p>余剰金は使い切らず、繰越して大切に使用してほしい。</p>	
4	<p>倶知安町が世界有数の山岳リゾートとしての発展を目指して、観光振興に注力していくことは、町全体の発展のために大変重要なことであると考えております。</p> <p>また、そのためには、中長期的な観光まちづくりの構想と、それを実現していくための財源が必要になると考えられますが、この度の、倶知安町における宿泊税導入検討は、法定外目的税を財源として、より明確に、観光振興、観光まちづくりを進めていこうという流れだと受け止めています。</p> <p>宿泊税導入に向けては、課税額や率、徴収方法、課税もしくは免税の対象など、具体的な制度設計が必要になることと存じますが、これらの課題については、町内において観光に関する関係者、宿泊事業者を始め、広く観光に知見のある専門家、税制に関する専門家などの意見を十分に聞き、倶知安町の現状にふさわしい制度設計としていただくことを望みます。</p> <p>新しい税金の導入検討では、ややもすると徴税手続き等に注意が向きがちですが、現段階でもっとも注目しているのは、徴収された税金の使われ方についてです。</p> <p>法定外目的税という性格上、観光振興、観光まちづくりのためにその税金は利用されていくこととなりますが、具体的な使途の明確化や、現段階において計画されている主要な事業について具体的に示して</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに賛同・期待し、倶知安町宿泊税制度の「宿泊税の目的」・「宿泊税の概要」・「宿泊税の使いみち」に関するご意見として、参考にさせていただきます。</p>

いくことが、納税者にご理解いただくためには不可欠だと考えています。納税者が望まない使途に税金が使われることが無いよう、チェック機能のある制度設計が必要です。税金をご負担いただくのは、この町を訪れてくださる観光客の皆さまであることから、この税金の使い道が、必ずや、観光客の皆さまへのサービス向上に繋がるものである、ということが確認される必要があるものと考えております。

そしてこの財源を、誰が、どのように使っていくのかという運用方法についても具体的に検討がされるべきだと考えています。

何が望まれているのか、何をすべきなのか、その優先順位はどうか、そのアイデアは誰が持っていて、誰が主体となってことに当っていくべきなのか。

新しい発想で、スピーディーに、そして時には臨機応変な対応が求められる観光の現場では、これらの役割を果たすのは、行政に限るものではないということもありません。

倶知安町の観光振興や観光まちづくりに関する事業者や団体などが、その役割を担っていくことができる制度が求められます。

また、予算の単年度主義により、中長期的な事業への投資に制約が出る事の無いよう、徴収された税金を基金に積み立てるなど、実務的な課題についてもあらかじめ検討がされる必要があると考えております。このように基金として管理することは、新たな財源を一般会計と分離して管理することができ、使途の明確化に有用だと考えます。

世界有数の山岳リゾートを目指される倶知安町の考えには大いに賛同するものであり、今回の宿泊税導入の検討が、今後の倶知安町の発展に繋がって行くことを望んでおります。

5	<p>消防法改正により新たな工事、出費が出る事になりました。</p> <p>来年から消費税、宿泊税が増える事により経理がより複雑になり、負担が増えます。</p> <p>リゾート地、町の質の向上の為に必要な事は行うべきだとは思いますが、負担になる事はやりたくない。個人経営は負担が多すぎ。</p> <p>増税は不要です。</p> <p>宿泊税も不要です。</p> <p>この町が好きなのにどんどん住みづらくなっていて悲しいです。</p>	<p>宿泊税がリゾート地、町の質の向上の為に必要なこととご理解をいただけるよう取り組みつつ、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
6	<p>宿泊税そのものについては、その取り組み自体および必要性については理解をしています。</p> <p>次に、その運用・活用についてですが現在、徴収した資金の利用方法に焦点が集まっていますが、その前に決めるべき倶知安町の観光施策について意見いたします。</p> <p>倶知安のひらふエリアがグローバルなウインターリゾートとして認められた要因の一つは「田舎」であることです。</p> <p>鉄道、バス、宿泊施設、飲食店、アクティビティなどまだまだ世界と比べると見劣りするのが実情ですが、不便であるが故に、何時間もかけて国内外からニセコエリアに来ていただいております、その不便が魅力の一つでもあります。</p> <p>宿泊税設定の前に、地域としてのクオリティコントロールとキャパシティコントロールの設定を強く求めます。</p> <p>このまま施設が増加する一方では、ニセコの価値も人材の質も上がらず、お客様は次の場所に流れて行くのは容易に想像できます。</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに賛同・期待し、倶知安町宿泊税制度の「宿泊税の目的」・「宿泊税の概要」・「宿泊税の使いみち」に関するご意見として、参考にさせていただきます。</p>

	<p>宿泊ベッド数の上限設定を始めとする、地域の価値の継続的な発展・成長にもう少し光を当てて欲しいと感じています。</p> <p>次に、すでにニセコエリア倶知安はグローバルブランドとして足を踏み入れ始めていますが、このブランドに対する投資とケアは必要不可欠です。</p> <p>例えば、トリップアドバイザーでは倶知安町、他のOTAではニセコエリアひらふ、などニセコエリアの地名、ブランド、サービスなどがバラバラで今後は混乱を招きかねない状況になっており地域の今後のポリシーとお客様目線での情報整理が必要不可欠なタイミングにきていると感じています。</p> <p>最後に、制定された、倶知安町中小企業振興基本条例の積極的な運用をし、この地域で働く方々へのサポートもお願いしたいです。</p> <p>以上、長くなりましたが、意見させてもらいました。</p> <p>宿泊税を徴収されるのであれば、こういったブランドのコントロールへの目配りと運用・活用は、もっと力を入れて行なっていただきたいです。</p>	
7	<p>修学旅行生が免税になるのであれば、合宿や大会などで宿泊する小学生、中学生、高校生も免税にしてほしい</p>	<p>学生の部活動の合宿や大会は校外活動であり、これらを免税にした場合、同じ校外活動である大学のサークル活動などと区分けができなくなります。そのため、免税の対象は学習指導要領における学校行事と認められる見学旅行など、学校や学年全体で実施されるものとししました。</p>
8	<p>中長期的な観光振興の財源を確保することは、町全体の発展ために重要と考えており、宿泊税導入については、賛同いたします。</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに賛同・期待し、倶知安町宿泊税制度の「宿泊税の目的」・「宿泊税の概要」・「宿泊税の使いみち」に関するご</p>

	<p>ただしその用途についての議論は、十分に行なう事が求められております。行政のみならず民間と協働で行う事業に使う事や、一般財源と切り離し基金として管理するなど工夫をし、納税者（や特別徴収義務者ら）が望まない用途に充てない事。更には、自由度が低い補助金に限定されないような制度設計が必要であると考えております。</p> <p>また、観光振興団体への補助率も含めた要綱の見直しや、宿泊税基金条例などの設置の検討もあわせて求めます。</p> <p>宿泊税の導入により、これまでの課題を解決し、これからの観光振興が町全体の発展につながる事を望みます。</p>	<p>意見として、参考にさせていただきます。</p>
9	<p>私共は、導入について賛同するものです。</p> <p>ただし条件付きの賛同であり、宿泊税徴収の目的を明確にし、用途の事業内容、優先順位など具体的な計画は、関係団体の意見を反映して頂くよう強く要望致します。</p> <p>また、税金の使われ方を明確に可視化する必要があり、リゾートエリアの集客に必要な機能（マイル誘致のための会議場やバスターミナル、駐車場の整備など）の財源として、他にも実在するプロジェクトの費用に充てられるのであれば有効になり得ると考えています。</p> <p>リゾートエリアが税によってどのように改善されたのかが見えないと、観光客に課税していることがネガティブに捉えられ、競争力が落ちてしまう可能性がある事を、しっかりと意識頂きたく思います。</p> <p>更に、宿泊税制度を持続可能な制度とするためには、宿泊者数と金額を正確に把握する機能を持つ事と、違反者への罰則を設ける事が必要と考えます。</p>	<p>倶知安町宿泊税制度や本町の取り組みに条件付きで賛同し、倶知安町宿泊税制度の「宿泊税の目的」・「宿泊税の概要」・「宿泊税の使いみち」に関するご意見として、参考にさせていただきます。</p>

	<p>それにより、これまで把握できていなかった全宿泊施設の宿泊データを集積する事が可能になり、防災の観点や地域運営、マーケティングの基礎データとして活用でき、他地域に比べ優位になると信じております。</p> <p>今回の宿泊税の導入が、今後の倶知安町の観光産業の発展に寄与する事を望みます。</p>	
10	<p>個別事業や職員の資質向上に関するものなど、多様な観点からご意見</p>	<p>関係部署と情報共有して活用させていただきます。</p>